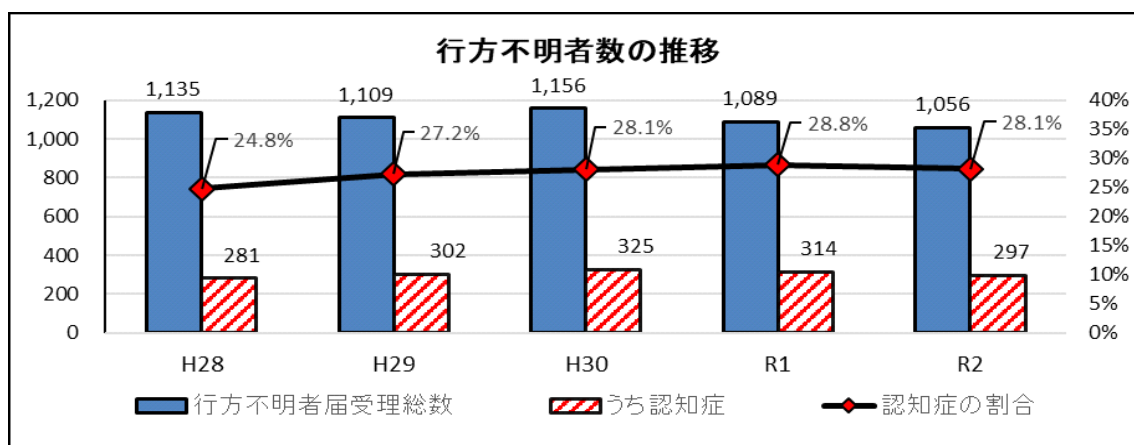


令和2年における行方不明者の状況について

1 行方不明者の状況

- 令和2年中に警察に行方不明者届が出された人の数は1,056人で、前年に比べて33人減少
- 男女別では、男性が656人で全体の62.1%、女性が400人で全体の37.9%
- 認知症に係る行方不明者は297人で、前年に比べ17人減少しており、その割合も微減している



○ 年齢層別

年齢別	令和2年	
	件数	構成比
9歳以下	32	3.0%
10歳代	221	20.9%
20歳代	164	15.5%
30歳代	98	9.3%
40歳代	64	6.1%
50歳代	65	6.2%
60歳代	61	5.8%
70歳代	168	15.9%
80歳以上	183	17.3%
合計	1,056	100%

○ 原因・動機別

原因・動機別	令和2年	
	件数	構成比
疾病関係	396	37.5%
うち認知症	297	28.1%
家庭関係	235	22.3%
事業・職業関係	62	5.9%
学業関係	34	3.2%
異性関係	10	0.9%
犯罪関係	3	0.3%
その他	260	24.6%
不詳	56	5.3%
合計	1,056	100.0%

2 行方不明者の所在確認の状況

- 令和2年中に所在が確認された行方不明者は1,068人で、うち認知症に係る行方不明者は301人
- 認知症に係る行方不明者は、受理当日に74.4%、受理から1週間以内には97.0%が所在確認され、所在確認総数と比較して早期に所在確認されている

令和2年	合計	行方不明者届受理から所在確認等までの期間								
		受理当日	2日～7日	8日～14日	15日～1か月	1か月～3か月	3か月～6か月	6か月～1年	1年～2年	2年～
所在確認総数	1,068	562	321	27	25	26	7	16	18	66
うち認知症	301	224	68	4	0	0	1	1	1	2